

夢の実現へリニア中央新幹線④
環境影響評価準備書説明会が開催されました

「リニア中央新幹線」計画について、シリーズでお伝えしています。

今月は、10月2日から県内各所で開催された環境影響評価準備書（以下準備書）説明会のうち、市内での開催状況についてお伝えします。

問 リニア推進課（☎内線323）

環境影響評価準備書説明会

J R 東海による準備書説明会が10月2日から15日までの間に市内4会場で延べ5回開催され、約650人が参加されました。

説明会では、事業計画、駅・車両基地の概要や、環境影響評価の予測と環境保全措置などについて説明がありました。

また、質疑応答では、リニア事業の進め方、環境への影響や今後の手続きに関するたくさんのご意見・ご質問がありました。（主な質問は下表参照）市では広報11月号で募集した市民の皆さんのご意見を参考に市の意見をまとめ、「中津川市環境保全審議会」への諮問・答申を経て、来年1月中旬頃、市長意見として岐阜県知事に提出する予定です。

準備書説明会における主なご意見・ご質問と回答

項 目	質問・意見	J R 東海の回答
事業の進め方	住民の不安を解消するため、地区単位で説明を実施できないか？	環境影響評価手続きの後に、国土交通大臣から工事实施計画の認可を受けた後、より小さい単位で事業説明会、用地説明、工事説明会を開催していく。
騒音振動	橋梁にフードをかけない場合、どのような影響があるか？	防音防災フードをかけず防音壁とした場合、周辺で感じる音は大きくなる。防音防災フードと防音壁の設置範囲は、現在の土地利用状況などとの兼ね合いから、今後、地元自治体と調整していく。
水資源	トンネル工事により、沢水、井戸や湧水への影響はないか？	路線は地形・地質調査や水の利用状況を踏まえ、影響ができる限り小さくなるように計画した。今後、必要により地質・水文調査を行い、適切な施工計画とするとともに、取水の方法や使用状況などを十分に把握する。トンネル工事中、工事後もモニタリングを行うなど、継続的に監視し、減水などが起きた場合には応急対策など実施する。
日照害	日照障害についてはどのように補償されるのか？	国に定める「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」（準備書資料編環 7-1-1）に基づく補償となる。
磁界	微弱でも磁界の中で生活し続けることで、健康被害が生じるのではないか？	ICNIRP（国際非電離放射線防護委員会）ガイドラインでは、その数値以下であれば健康への影響はないとされている。国交省の技術基準においても、超電導リニアの磁界に関して ICNIRP ガイドライン以下となるよう設計することが定められている。 また、磁界は体に蓄積されるものではなく、距離の3乗に比例して減衰するため、基準値を遵守すれば健康被害を生じることはない。
景観	圧迫感の無いよう配慮したとの説明があったが、近くの住民は充分圧迫感を感じるのではないか？	準備書では、市の景観計画などに定められた主要な眺望景観、住民が大切にしている日常的な視点場からの景観について、リニアの構造物がどのような影響を与えるか予測・評価を行った。構造物の設計検討にあたっては、周辺環境との調和や、近景における重量感の軽減などを図り、構造物直近から見た場合の景観についても配慮がなされている。引き続き、デザインの工夫などをしていく。
工事	たくさんの工事車両が走るようになるが、通学路の安全などは確保されるのか？	工事の実施にあたっては、地域の安全確保や事故防止を一番大切に考えている。山梨実験線でも実施している通り、交通誘導員の適切な配置や工事車両の安全運転について厳しく指導しながら、安全確保を図っていく。
建設残土	発生土はどのように処分するのか？	建設発生土については、本事業内での再利用や他の公共事業などへの有効利用を考えている。建設発生土を公共事業などで有効に活用して頂くための情報提供や発生土処分場は、県を窓口として自治体と調整させていただく。
用地取得	路線用地は準備書に示した22mの用地幅のみしか買収しないのか？	地上部では環境図でお示ししたルートを中心に22mの用地幅を考えている。ただし、正確な範囲については工事实施計画認可を受けた後、用地測量などを行い確定する。 その他工事などで一時的に使用する土地を借地させていただく場合もある。

その他の沿線都県の説明会の内容と主なご質問については、J R 東海のホームページでご覧いただけます。<http://jr-central.co.jp>
「中央新幹線（東京都・名古屋市中間）環境影響評価準備書説明会の資料について」を参照